



東北大学 大学院理学研究科・理学部

vol.11 東北大学理学部・理学研究科メールマガジン

年末厳寒の候、寒さも本格的になってまいりましたが、皆さまお変わりありませんでしょうか。
東北大学理学部長・理学研究科長の都築暢夫です。

さて、理学部・理学研究科では、11月9日（土）、東北大学理学部校友会同窓会イベント「コネク
ト・リガク〜これからの時代を見据えた新しい校友のかたち〜」（第4回）を開催しました。251
名の方にお申込みいただき、25件の「交流の場」が開設され、盛会のうちに終了することがで
きました。

今後も思い出を共有するのはもちろん、相互の親睦を深める場所、そして、卒業生と大学間の
コミュニケーションを繋ぐ企画となるよう努めて参ります。イベントの様子は [こちら](#)に掲載し
ておりますので、ぜひご覧ください。

そのほかのニュースとしては、11月26日、理学教育研究支援基金で理学コネクテッド共創拠点
整備にご寄附いただいた方の記念プレートを附属図書館北青葉山分館ロビーに設置しました。
理学部・理学研究科では、昨年度完了した附属図書館北青葉山分館と厚生会館の改修に引き続
き、理学部教育研究支援棟の一部である環境制御棟の機能を化学棟・生物学棟に移転・再構築
し、現在、分散しているキャンパスライフ・キャリア支援、国際交流推進、広報・アウトリー
チ支援等の各機能を教育研究支援棟に集約、整備する事業を進めてまいります。今後も、教育
研究環境の整備を重点課題として取り組んでまいりますので、引き続き東北大学理学部・理学
研究科へのご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

今年もお世話になりました。来年もよろしくお願い致します。どうぞ良いお年をお迎えくださ
い。



附属図書館北青葉山分館ロビーの丸テーブルに設置した記念プレート

目次

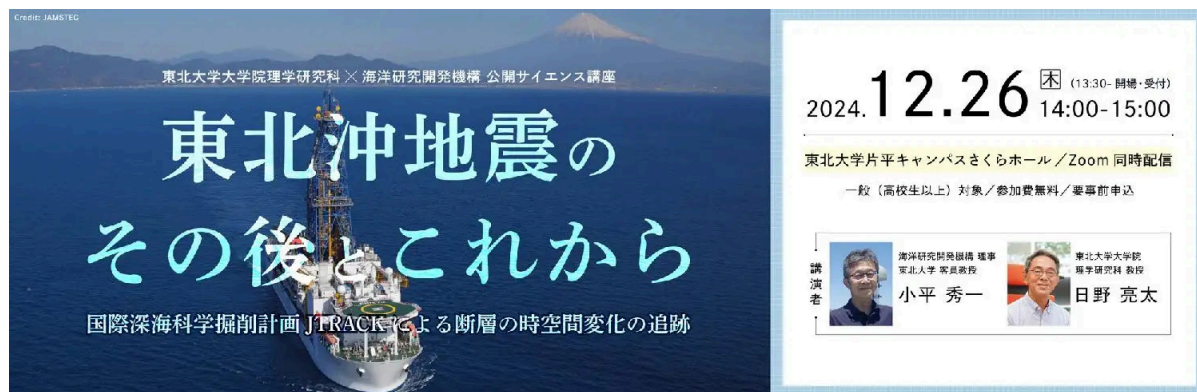
vol.11（2024年12月配信）

特集 12/26公開サイエンス講座「東北沖地震のその後とこれから：国際深海科学掘削計画 JTRACKによる断層の時空間変化の追跡」を開催します！

1. イベントのご案内
 2. 理学部・理学研究科YouTube
 3. 最近の研究トピックス（プレスリリース・研究成果から）
-

特集 12/26公開サイエンス講座「東北沖地震のその後とこれから：国際深海科学掘削計画 **JTRACKによる断層の時空間変化の追跡」を開催します！**

参加者募集中！



現在、日本海溝で2011年東北地方太平洋沖地震の震源域を対象とした深海掘削調査（12/20帰港予定）が行われております。同様の調査は2012年にも行われており、その後の約10年間で断層の状態がどのように変化したのかを調べる大規模な調査です。今回のサイエンス講座では、その最新の研究報告と今後の深海掘削研究をご紹介します。

ハイブリッド開催ではございますが、研究紹介の展示コーナーもありますので、ぜひ、会場まで足を運んでいただけますと嬉しく思います。

（ここだけの話ですが、来場の皆さまにはちょっとしたお土産をご用意しております！）

◆開催日時：2024年12月26日（木）14:00～15:00（13:30開場）

◆場所：

対面会場：東北大学片平キャンパスさくらホール（仙台市青葉区片平2-1-1）

オンライン：zoom ＊お申し込みの方に後日zoom情報をお送りいたします。

◆詳細・お申込み：[こちら](#)をご覧ください

1. イベントのご案内

これから開催される東北大学関連イベントをご紹介します。

【Web,現地】

第29回未来科学オープンセミナー「半導体の高性能化を担うフォトレジストとは」（2025/1/7開催）

日時：2025年1月7日（火）14:00～（13:30開場）

開催形式：現地開催＋オンライン

会場：未来科学技術共同研究センター本館5階
大会議室

[＞ 詳しくはこちら](#)

【Web,現地】

令和6年度東日本大震災アーカイブシンポジウム
（2025/1/11開催）

日時：2025年1月11日（土）13:00～（12:30開場）

開催形式：現地開催＋オンライン

会場：災害科学国際研究所多目的ホール

[＞ 詳しくはこちら](#)

【現地】

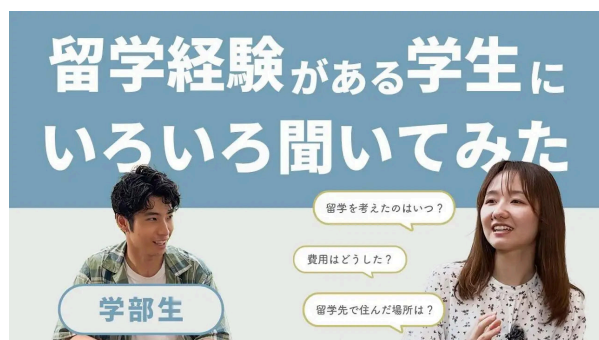
一般雑誌会講演会 飛田博実先生「有機金属化合物と錯体-異質な元素同士の結合の面白さ-」（2025/1/16開催）

日時：2025年1月16日（木）13:00～14:30

2. 理学部・理学研究科YouTube

理学研究科YouTube チャンネルからピックアップしてご紹介します。

広報サポーターの柴田真衣さんが留学経験がある学部生と大学院生に学生に留学のメリット・デメリットなどいろいろ聞いてみました。留学をお考えのみなさんはもちろん、高校生にも見ていただきたい内容です。ぜひご覧ください。



学部生：鈴木智也（物理学科・学部3年）



大学院学生：福島諒（地学専攻・博士課程後期3年）

3. 最近の研究トピックス（プレスリリース・研究成果から）

2024年10月～12月にプレスリリースを行った理学研究科の [研究トピックス](#)をご紹介します。

2024年10月25日

太古の地球大気中では多量の有機物が生成されていた

大気中で生成された有機物が生命の誕生につながったことを示唆

[＞ 詳しくはこちら](#)

2024年10月25日

多様な魚の遡上が川の生態系を支えている

回遊魚の「おしっこ」は川の生物の大切な栄養源

[＞ 詳しくはこちら](#)

2024年10月29日

ChatGPT等で有効な深層学習 脳波の解析でも有用である

—Transformerモデルは脳波パターンを高精度に推定する—

[＞ 詳しくはこちら](#)

2024年11月12日

光合成を最適化するイオン輸送体の解明

- 葉緑体の祖先はナトリウムを利用して光合成を行う -

[＞ 詳しくはこちら](#)

2024年11月14日

地球温暖化が海洋プランクトンに及ぼす
深刻な影響

過去100年間のデータベースの解析で判
明

[> 詳しくはこちら](#)

2024年11月15日

磁気嵐起源の「下から上」へ伝わった地
球大気最上部の変動を発見

～高度500 kmのヘリウムの観測、宇宙天
気予報の改善や拡張に貢献～

[> 詳しくはこちら](#)

2024年11月20

日本域を対象として過去の詳細な気象・
気候を再現

～温暖化シグナル検出への活用に期待～

[> 詳しくはこちら](#)

2024年11月19日

白亜紀前期に起きた地球史上最大規模の
火山噴火が111.6万年間におよぶ海洋の無
酸素化と海洋生物の大量絶滅を引き起こ
した

[> 詳しくはこちら](#)

2024年11月21日

小惑星リュウグウの砂つぶに発見された
塩の結晶

―太陽系の海洋天体とのつながりを知る
新たな手がかり―

[> 詳しくはこちら](#)

2024年12月2日

ガラスを破壊から守る原子の集団運動を
発見

より破壊に強いガラスの創製への貢献に
期待

[> 詳しくはこちら](#)

2024年12月5日

能登半島の地形は地震がつくってきた
2024年能登半島地震と地形の形成の関係を
解明

[> 詳しくはこちら](#)

2024年12月5日

マルチフェロイック結晶の分極を10兆分
の1秒の光で制御

―強誘電・磁気メモリーデバイスの超高
速操作が室温で可能に―

[> 詳しくはこちら](#)

2024年12月13日

育種学や品種改良技術への応用が可能に
植物受精卵の半球形状を生む細胞壁変形
原理を解明

～顕微鏡による細胞画像から粘弾塑性モ
デルの再構築に成功～

[> 詳しくはこちら](#)

最後までお読みいただき、ありがとうございました。本メルマガでは、皆さまに気軽に楽しんでいただけるような内容を心掛けております。差し支えなければ、今後も引き続きメルマガをお楽しみいただければと存じます。

個人情報の取得については、[プライバシーポリシー](#)をご確認ください。

もしメルマガの送信を希望されない場合は、[\[購読登録・解除\]](#)をご確認ください。

[配信元]

東北大学理学部・理学研究科 広報・アウトリーチ支援
室

〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6-3

E-mail : sci-koho@mail.sci.tohoku.ac.jp

[購読登録・解除]

メール配信の停止をご希望の方は、お手数ですが [こちら](#)
からお手続きください。

